

令和5年度 第2回 大野市総合計画・総合戦略推進会議 次第

日時：令和5年8月10日（木）午前10時～11時（終了予定）

場所：結とびあ305・306号室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 第六次大野市総合計画評価報告書（案）について・・・資料1・資料2

(2) その他

・専門部会「デジタル部会」について・・・資料3

・今後のスケジュールについて・・・資料4

・市制施行70周年記念事業基本方針について・・・資料5

4 閉会

大野市総合計画・総合戦略推進会議 委員名簿

(委員)

No.	所属	役職等	氏名	主な分野 (総合計画基本目標)	備考
1	仁愛大学	特任教授	南保 勝	地域経済	会長
2	福井工業大学	教授	竹田 周平	くらし環境	
3	大野市議会	議員	帰山 寿章	行政経営	
4	大野市立保育園保護者連合会	書記	飯田 圭佑	こども	
5	大野市PTA連合会	会長	稲津 直美	こども	
6	みらい子育てネット大野	事務局	川田 香菜子	こども	
7	大野市老人クラブ連合会	理事	林 幹雄	健幸福祉	
8	(社福)大野市社会福祉協議会	主任	櫻川 みゆき	健幸福祉	
9	大野市スポーツ協会	副会長	佐々木 智恵美	健幸福祉	
10	福井県農業協同組合 奥越営農経済センター	課長補佐	古川 正人	地域経済	
11	九頭竜森林組合	課長	保格 浩一	地域経済	
12	大野商工会議所	課長補佐	嶋田 優子	地域経済	
13	(一社)大野市観光協会	事務局長	木下 正朗	地域経済	
14	連合福井福井地域協議会 大野地区連絡会	代表委員	大谷 久直	地域経済	
15	(一社)大野建設業会	事務局長	山川 正秀	くらし環境	
16	大野市消防団	副分団長	清水 里美	くらし環境	
17	大野市文化協会	副会長	松田 典子	地域づくり	副会長
18	奥越前まんまるサイト	事務・活動スタッフ	坂本 道子	地域づくり	
19	大野記者クラブ	幹事社	石畝 健	行政経営	
20	大野市区長連合会	理事	齋藤 雅彦	地域づくり	
21	越前信用金庫	常勤理事	佐々木 成充	行政経営	

令和5年度大野市総合計画・総合戦略推進会議 専門部会の概要

部会の名称	デジタル部会	
検討テーマ	デジタルを活用して「市民サービス向上」「地域の課題解決」を図るための取組み	
背景	<p>国では令和4年12月に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」が策定され、テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、デジタルの力を活用して「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す基本的な考え方が示された。</p> <p>大野市においても、新型コロナウイルス感染症の流行以降、とりわけ、行政分野を中心にデジタル化が急速に進んだものの、依然としてさまざまな地域課題があり、そこには新たなデジタルの力を活用する可能性が存在している。</p> <p>こうしたことから、市民と行政が一緒になって、デジタルを活用して「市民サービス向上」「地域の課題解決」を図る取組みを検討し、「市民誰もが便利で快適に暮らせる社会」の実現を目指す。</p>	
検討内容	デジタルの力を活用し、 ①市民サービス向上を図るための取組み ②地域の課題解決を図る取組み	
開催日程	【第1回】8月21日(月)午後7時～ 【第2回】9月12日(火)午後7時～ 【第3回】10月16日(月)午後7時～	
部員	1※	大野市議会議員 帰山 寿章
	2※	大野市立保育園保護者連合会 書記 飯田 圭佑
	3※	大野市PTA連合会 会長 稲津 直美
	4※	大野商工会議所 課長補佐 嶋田 優子
	5※	(一社)大野市観光協会 事務局長 木下 正朗
	6※	大野市文化協会 副会長 松田 典子
	7※	大野市区長連合会 理事 齋藤 雅彦
	8	株式会社インスブレイズ 代表取締役 小野 憲明
	9	大野市 行政経営部 総務課 課長補佐 寺西 智哉
事務局	1	大野市 行政経営部 政策推進課 課長補佐 前田 晃宏
	2	大野市 行政経営部 政策推進課 企画主査 小野田 陽
	3	大野市 行政経営部 政策推進課 主査 眞柄 太作

※…大野市総合計画・総合戦略推進会議の委員

令和5年度 大野市総合計画・総合戦略推進会議スケジュール

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合計画・総合戦略 推進会議 (全体会議)				第1回 (7/3) (7/14)	第2回 (8/10)			第3回 (11/8)				
			・前年度施策の 内部評価の報告	・委員による 外部評価作業	・前年度施策の 総合評価の報告			・現年度施策の 中間取組報告 ・改訂した総合戦略(案) の確認				
専門部会					(8/21)	(9/12)	(10/16)					
成果物					総合計画評価報告書			専門部会報告書				改訂版総合戦略
庁内作業		前年度施策の 内部評価作業					現年度施策の 中間取組とりまとめ		推進会議による意見等を 新年度施策に反映	新年度予算編成		
情報発信			前年度施策の 取組状況報告 (評価結果のぞく)		広報おおの 8月号							
					会議資料及び議事録を市ホームページに掲載							
				総合戦略の改訂作業								

テーマ

『いつまでも ともに』

大野市において、将来にわたり「持続可能なまちづくり」を実現するためには、市民や団体、企業、行政などが「協働」して、あらゆる方策に取り組むことが重要です。多様な主体が分野を超えて協働・連携し、「100年先も誇れる大野市」をみんなで作って上げていく機会となるよう、70周年記念事業のテーマを「いつまでも ともに」としました。

基本方針

70周年記念事業は、4つの基本方針に沿い官民一体となって取り組むこととします。
また、華美にならず、市の財政に負担をかけない事業推進を図ります。

- ① 脱炭素やデジタル、高速交通網を「い」かす
- ② 市民や団体、企業など多様な主体を「つ」なく
- ③ 自然・歴史・伝統文化を「ま」もる
- ④ 100年たっ「ても」住み続けたいと思う人をつくる

実施期間

70周年記念日

令和6年7月1日

周年記念事業期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

令和6年が金森長近公生誕500年に当たることにちなんだブレ事業を令和5年度に実施します。

推進体制

〈市民参画〉

連絡会議

〈庁内体制〉

推進本部

調整会議

専門部会

連携

※専門部会を除き、既存の会議体を活用する

事業構成

記念式典

令和6年7月1日（月）に実施予定

記念事業

- ①市主催事業：既存事業を充実させ実施
- ②「冠」事業：市民団体や地域、企業等が実施

広報等

市制施行70周年記念への市民の参加を促すため、市広報紙やホームページ、SNS等を活用しPRを行います。

令和5年度については、各部局等が関係する機関・団体などに対し、会議等の機会を捉えて、70周年記念事業への協力などを呼び掛けるものとなります。

催事、会議等での周知にご協力をお願いします。